

患者様氏名		様	入院診療計画書		帝王切開を受けられる患者様へ		病名		主治医		印
ID											
月日	/			/		/		/			
経過	入院日(手術前日)			手術当日(術前)		当日(術後)		術後1日目		術後2日目	
目標	帝王切開に対する不安が軽減できる			母子共に無事に帝王切開術が終了する				赤ちゃんの抱っこや授乳方法がわかる 痛みのコントロールができる		乳頭マッサージをして、直接授乳ができる	
検査	14時に直接4階東病棟に入院します		分娩監視装置を装着します		分娩監視装置を装着します		心電図モニターを付けます 血圧を測ります		朝に採血をします 医師の回診があります		
処置					手術室で背中に痛み止めのチューブが入ります		フットポンプを歩行開始まで装着します 必要に応じて酸素吸入します		心電図モニターを外します		
注射					点滴をします。 ブラジャーは、外しておいて下さい		点滴は継続します		点滴終了となります		痛みを内服薬でコントロールできるようになったら、背中のチューブは抜去されます
全身管理	体温、血圧、脈拍、酸素飽和度の測定をします 前日6時から24時間の排泄回数を伺います		おなかの張りが頻繁となったり、痛みが出てきたり、出血・破水した時や、胎動がない時はお知らせください		6時・11時・手術室入室時に体温、脈拍、血圧測定をします 毎朝前日6時から24時間の排泄回数を伺います		手術後3時間は30分毎に観察に伺います。安静のため寝たままの状態になりますが、足の感覚が戻ったらベッド上で体の向きを換えたり足の曲げ伸ばしをしましょう 術後、頭痛を生じる事があります 頭と首は静かに動かしてください		術後3日目まで、6時・11時・14時・19時に体温測定をしてください 血圧測定をします		6時・11時・14時・19時に体温測定をしてください 血圧測定します
内服	持参薬を確認します ある場合薬剤名()		()から内服中止 ()のみ内服		()から内服中止 ()のみ内服				()から内服開始 麻酔科医師の指示で痛み止めの内服を開始します		
食事	普通食 7時・12時・18時頃配膳します 歩行が難しい場合は下膳いたします		夕食を配膳します 0時以降は絶食です 水分(水やお茶、イオン飲料)は翌朝の()時まで飲めます		()時からは水分も飲まないでください 		術後4時間後、吐気がなければ飲水を開始します。水かお茶とストローを準備してください		食事は、昼から全粥食が開始になります		昼から普通食開始になります 油っぽい物や甘い物はおっぱいトラブルの原因になるので控えましょう
安静度	病棟内歩行				病棟内歩行		ベッド上安静		徐々に体を起こしすわってみましょう。座れたら看護師と一緒にゆっくり歩行しましょう		以後病棟内歩行可能 
清潔	入院当日に自宅で入浴をしておへそもきれいにしてください 手や足のマニキュアは落として爪も短く切りましょう アクセサリー類は外してください トイレ歩行できます		取り外しのできる義歯やぐらぐらする歯がありましたら、お知らせください						毎日、蒸しタオルで体拭きします ナプキンはトイレの度に取替えて袋包んで専用のゴミ箱へお捨てください		
排泄					手術室入室前にトイレに行きます 手術室で麻酔が効いてから尿の管が入ります				歩行できたら尿の管を外します 初回歩行時はスタッフが付き添います		トイレ歩行できます
指導	☐ 入院時オリエンテーション ☐ 妊娠中からと産後の生活と保育のテキストをご持参ください		☐ 母乳スタートアップDVDを視聴します ☐ 術後の硬膜外チューブの取り扱いについてお話しします 家族の方は、手術当日の()時頃までに病棟へおこしください		手術中、家族の方は病棟内にてお待ちください		☐ 乳頭マッサージ おっぱいを吸わせる準備のために乳頭マッサージを始めましょう		☐ 母子同室オリエンテーション *災害時は赤ちゃんから目を離さないでください。また、スタッフの指示に従ってください		☐ 出生証明書説明 出生証明書母子健康と手帳をお渡しします (母子健康手帳は退院時に再度お借ります)
提出物	☐ 母子健康手帳 GBSカード ☐ 分娩セット券 ☐ 手術承諾書(2枚) ☐ 麻酔承諾書 ☐ 輸血承諾書 ☐ 病衣使用申込書 ☐ 新生児聴覚検査申込書兼承諾書 ☐ 先天代謝異常検査申込書 ☐ 入院証書 ☐ 入院診療計画書 		☐ 限度額認定書 ☐ 内服薬や血糖測定器など自身で管理しているものがあれば持参してください 		新生児		出生後は保育器に入ります 問題がなければ3時間後に保育器から出ます 状態に応じて母乳やミルクを飲み始めます 出生直後に感染予防のため点眼をします		☐ K2シロップを内服します ☐ 毎朝体重を測定します 毎日、8時・14時・19時頃に新生児の体温測定。(ママの体温計を使い、わきの下で安静時に測定します) 36.5℃以下、37.5℃以上の時はお知らせください ☐ 母子同室が開始になります 3時間以上はあけないようにおっぱいを吸わせましょう		毎日黄疸の観察と清拭・更衣をします 臍クリップ除去します 
その他	「特別な栄養管理の必要性有・無」氏名・血液型確認のためにネームバンドを左腕に装着します。退院時に外します。体温計を貸し出しますが紛失しないようにしてください 面会時間は12時から20時までです		入院費は35万円くらいです(双胎の場合は48万円くらいです)ご心配な方は早めにスタッフへ声をかけてください		手術室入室前に、アクセサリー、コンタクトレンズ、取り外しのできる義歯を外してください めがね使用の方はケースを持ち手術室へ入室します めがねケースを準備してください また、貴重品は、必ず家族の方に預けて管理に注意してください		手術後に血栓予防のための点滴と注射があります		背中の痛み止めのチューブには重要な薬剤が入っており微量ずつ注入されています。ベッド上で動く時や歩行する時はゆっくり静かに扱ってください * 常に紐を首に掛けポケットに大切にしまっておきましょう		

患者様サイン

担当看護師サイン

注1 退院までこの用紙は大切に保管してください。 注2 病名などは、現時点で考えられるものであり今後検査・手術などを進めるにあたり変わりますものです

